

ご 挨拶

まず初めに、昨年3月に発生した東日本大震災で被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。さらに4月には第53回本学会総会会長の鎌田勝男先生（星薬科大学）と元本学会理事長の伊藤 漸先生（群馬大学）が亡くなられるという深い悲しみと衝撃を抱えました。我々の果たすべき役割は大きく、ご参加いただきます皆様とともに両先生の残された業績を受け継いでいかなければと思っております。

さて、第54回日本平滑筋学会総会の会長を拝命し、関係各位の皆様には厚くお礼申し上げます。慈恵医大関係といたしましては私が6人目になりますが、平成12年に当時の外科学講座主任教授の青木照明先生が第42回総会を主催してから12年ぶりにこのような機会をいただき、大変光栄であります。今回のテーマ「統合と進化」は平滑筋研究という壮大な課題に基礎と臨床医学者が集う横断的なユニークな本学会の存在意義と使命を再確認してさらなる発展を願うものです。

優秀演題候補口演、一般演題（口演、ポスター）には基礎の先生方から多くの演題の応募をいただきました。これにシンポジウム等の演題を加えますと基礎と臨床の演題数が丁度半数ずつになります。第1日目の8月2日（木）は特別講演としてToku Takahashi 先生（Professor of Surgery, Medical College of Wisconsin, USA）に「Mechanism of interdigestive contractions of GI tract（空腹期消化管運動の機序）」という内容でご講演いただきます。伊藤 漸先生を偲んで「消化管運動研究の未来」と題してZen Itoh Memorial Symposiumを企画いたしました。元、前本学会理事長の東北大学内科、外科の本郷道夫先生と佐々木 巖先生にご司会いただきまして北は札幌から南は鹿児島までその分野の第一線の方々にお集まりいただきます。さらにTheo Peeters 先生（Professor emeritus, Luven University, Belgium）にも加わっていただきます。第2日目の8月3日（金）には特別セミナーとして味の素株式会社名誉理事の鳥居邦夫先生に「食後の消化吸収と恒常性に関わる脳腸連関の仕組み」と題してご講演いただきます。基礎の先生方に負けないように臨床の先生方にも参加していただけますように教育セミナー「明日からできる消化管運動機能検査のコツと実際」を行ないます。春間 賢理事長と草間元康先生（群馬大）にご司会いただき、食道から直腸・肛門まで実臨床に即したお話をさせていただきます。一般演題の中から「平滑筋周囲細胞をめぐる」と題してミニシンポジウムを組ませていただきました。ポスター賞はご参加いただきます皆様によって決めていただくことにいたしました。

ロンドンオリンピックが開催中の時期で暑い東京ですが、多くの方々にご参加いただき、実り多い学会になることを心より願っております。

第54回日本平滑筋学会総会

会長 羽生 信義

（町田市民病院・外科）

副会長 高井 章

（旭川医科大学・生理学講座自律機能分野）

第 54 回日本平滑筋学会総会 実行委員会

会 長 羽生 信義（町田市民病院 副院長，東京慈恵会医科大学 客員教授）
副会長 高井 章（旭川医科大学 生理学講座自律機能分野教授）
実行委員長 中田 浩二（東京慈恵会医科大学 外科学講座）

実行委員（50 音順）

有廣 誠二（東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科学講座）
大浦 訓章（東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座）
小村 伸朗（東京慈恵会医科大学 外科学講座）
梶本 徹也（富士市立中央病院 外科）
加藤 智弘（東京慈恵会医科大学 内視鏡科）
川崎 成郎（国際医療福祉大学病院 外科）
田中雄二郎（町田市民病院 外科）
仲吉 朋子（東急病院 外科）
西川 勝則（東京慈恵会医科大学 外科学講座）
湯本 正寿（東京慈恵会医科大学 麻醉科学講座，葛飾医療センター 麻醉部）
渡辺 賢（首都大学東京 人間健康科学研究科）

第54回日本平滑筋学会総会

会 長 羽生 信義
(町田市民病院 副院長, 東京慈恵会医科大学 客員教授)

会 期 2012年(平成24年)8月1日(水)・2日(木)・3日(金)

会 場 東京慈恵会医科大学 大学1号館 3階・講堂, 5階・講堂
〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8
TEL: (03) 3433-1111 FAX: (03) 5472-4140

参加受付	大学1号館 3階・講堂ロビー
P C 試写デスク	大学1号館 3階・廊下
A会場	大学1号館 3階・講堂
B会場	大学1号館 5階・講堂
C会場	大学1号館 4階・学生ホール

(ポスター会場)

各種委員会 芝パークホテル

※芝パークホテル 〒105-0011 東京都港区芝公園1-5-10
TEL 03-3433-4141 (代)

総会事務局

東京慈恵会医科大学外科学講座内 中田 浩二
〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8
TEL: (03) 3433-1111 FAX: (03) 5472-4140
E-mail: jsmr2012@jikei.ac.jp

会場周辺案内図

交通のご案内



■地下鉄

地下鉄名	最寄り駅下車	出口案内	徒歩時間
・都営三田線	御成門	A5出口	約3分
・都営浅草線・都営大江戸線	大門	A2出口	約13分

■JR・新橋駅下車…徒歩12分 ・浜松町駅下車…徒歩15分

■羽田空港よりお越しの方

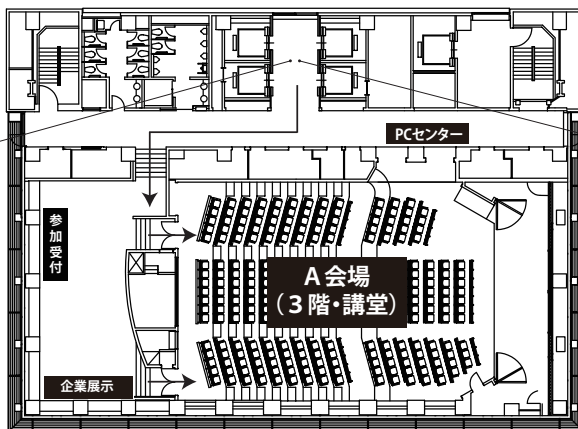
- ・東京モノレール…羽田空港(第1ビル駅または第2ビル駅)→浜松町駅(JR線へ乗り換え)→新橋駅
 - ・京浜急行線(都営浅草線と直通運転)
- 1 羽田空港駅→京急蒲田駅→品川駅→泉岳寺駅→三田駅(都営三田線へ乗り換え)→御成門駅
 - 2 羽田空港駅→京急蒲田駅→品川駅→泉岳寺駅→大門駅下車



会場フロア図

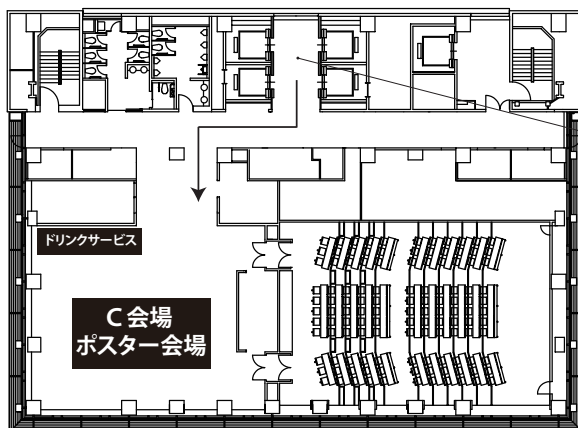
会場のご案内

参加受付には
エレベーターで3階へ



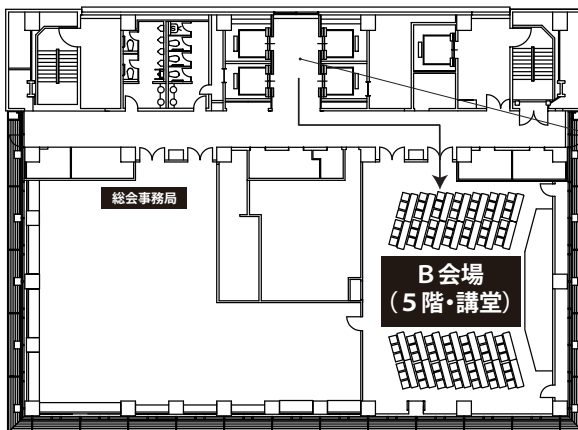
B会場にはエレベーターで5階へ
C会場にはエレベーターで4階へ

大学1号館3階



A会場にはエレベーターで3階へ
B会場にはエレベーターで5階へ

大学1号館4階



A会場にはエレベーターで3階へ
C会場にはエレベーターで4階へ

大学1号館5階

■お知らせとお願い

I 参加者の皆様へ

1. 学会参加費：一般 10,000 円，臨床研修医・学生 2,000 円
懇親会費：一般 3,000 円，臨床研修医・学生 1,000 円
※ 臨床研修医・学生の参加費を引下げました。
会場：大学1号館 3階・講堂ロビー
受付時間：8月2日（木）8:15-17:30，3日（金）8:30-13:30
*会場の都合により，上記以前にご来場いただいても準備のためお待ちいただくこととなります。
*参加費と引き換えに参加証をお受け取りの上，各自で所属・氏名をご記入下さい。
期間中会場に入場するには必ず着用下さい。
*学生の方は，当日受付に本人証明のできる書類（学生証，免許証他）をご提出下さい。
証明するものがない場合，一般扱いとなりますので，予め御了承下さい。
2. 学会規定により，発表者は会員に限らせて頂きます。非会員の演者の方は会場での入会手続をおとり願います。
3. プログラム・抄録集は学会当日ご持参下さい。それ以外にご入り用の方には1部2,000円で販売致します。

II 発表についてのお願い

1. 口演発表について
 - 1) 口演での発表は，PC（Windows）のみでの発表となります。35 mm スライド，ビデオによる発表はできませんのでご注意下さい。

- 2) 発表時間は下記の通りです。

セッション	発表時間	質疑応答	総合討論
シンポジウム (各発表後司会ショートコメント)	15分	なし	なし
教育セミナー (各発表後司会ショートコメント)	20分	なし	なし
ミニシンポジウム (司会イントロダクション)	10分	なし	あり
優秀演題賞候補口演	10分	4分	
一般演題口演	8分	4分	
ポスターセッション	2分		自由討論

- 3) プレゼンテーション方法について
 - * 映写は一面で，枚数の制限はありませんが，発表時間を厳守下さい。
 - * 当日会場に設置される PC の OS は Windows OS7 対応機種をご用意しております。

(Macintosh ご利用の方はパソコンをご持参頂ければご使用可能です。)

- * 発表データは CD-R か USB メモリーにてご用意下さい。
- * アプリケーションソフトは Microsoft Power Point (2003, 2007, 2010) をご利用頂けます。
- * ファイル名は、「セッション・演題番号・演者名」として下さい。
- * 発表の 45 分前までに、PC 試写デスクにお越し下さい。
- * フォントは OS 標準のもののみご使用下さい。
- * 発表の際は、演台に設置しておりますキーボード・マウスを使用し、演者ご本人により操作をお願い致します。
- * ノートパソコンを持込まれる方へのお願い (Macintosh をお持込みの方も含む)
 - (1) PC 試写デスクに準備されているモニターに接続し、映像の出力チェックを行って下さい。パソコンの機種や OS により出力設定方法が異なりますので、事前にご確認下さい。
 - (2) 接続ケーブルは、D-sub15 ピン (ミニ) をご用意しております。パソコンによっては付属コネクタが必要となりますので、必ずお持ち下さい。
 - (3) スクリーンセーバー・省電力設定・パスワード等は必ず解除して下さい。
 - (4) チェックが終了したパソコンは、発表 15 分前までに PC 試写デスクオペレーターにお渡し下さい。
- * データ持込、PC 持込何れの場合でも、最新のウイルスチェックをして会場にご来場下さい。
- * 動画を用いて発表される場合は、ご自身のパソコンの持込みを推奨します。

2. ポスター発表について

1) 掲示・討論・撤去時間 (時間厳守でお願い致します。)

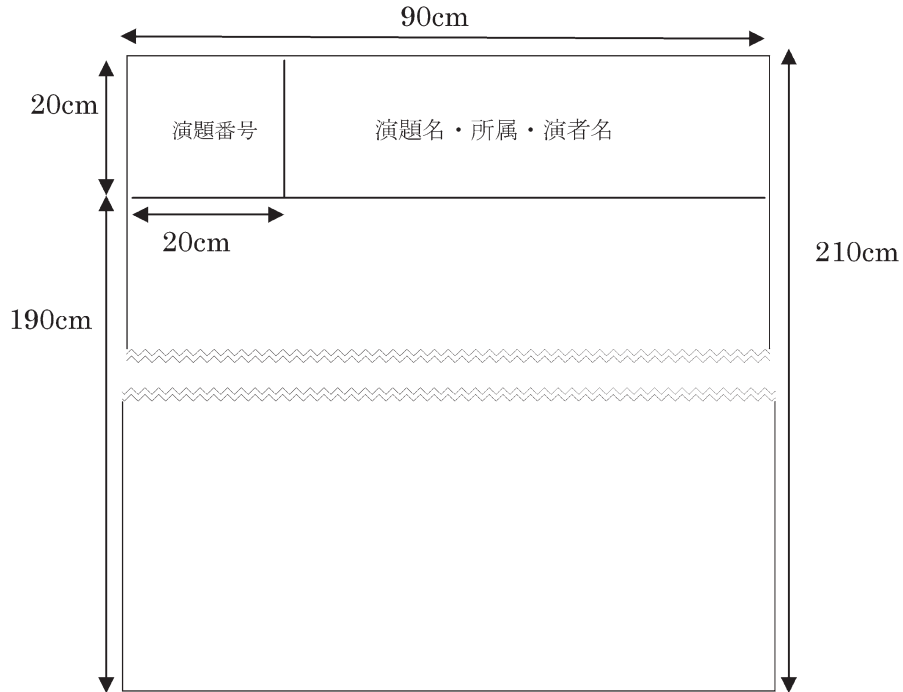
掲示時間	8月2日(木)	9:00～9:45
ポスターセッション	8月2日(木)	17:50～18:50
ポスター撤去	8月2日(木)	18:50～19:30

2) 発表形式

- * 今回のポスター発表は、コーディネーターを設けておりますので、その指示に従い個別発表を 2 分お願いします。全発表後セッション終了時間まで各自ポスター前で自由討論をお願いします。
- * ポスターセッション開始時間の 15 分前には、各自のポスターの前で待機して下さい。

3) パネル

- * パネルの大きさは下図の通り (縦 210 cm × 横 90 cm) です。
- * パネルの規格に従って演題名・所属・演者名・発表内容のポスターをご用意下さい。
- * 演題番号のみ事務局で用意し、パネル上部左隅に貼り付けてあります。
- * 貼付に必要な画鋏は事務局で準備します。



* ポスター撤去時間が過ぎて、特別な指示なく放置されている場合は、事務局にて処分させていただきます。あらかじめご了承下さい。

Ⅲ 司会・座長の皆様へ

1. ご担当のセッション開始予定時間 15 分前までにはご来場の上、会場右手前方の「次座長席」にご着席下さい。ご来場を会場の進行係にお知らせ下さい。
2. セッション開始のアナウンスはありません。時間になりましたら「座長席」にてセッションを開始して下さい。
3. 時間厳守での進行にご協力下さいますようお願い致します。

Ⅳ 各種委員会

【栗山熙賞選考委員会】

日時：8月1日（水）11:00-12:00

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【編集委員会】

日時：8月1日（水）12:00-13:00

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【財務委員会】

日時：8月1日（水）13:00-13:30

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【学会賞選考委員会】

日時：8月1日（水）13:30-14:00

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【理事会】

日時：8月1日（水）14:00-15:30

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【広報委員会】

日時：8月1日（水）15:30-16:00

会場：芝パークホテル 別館2階・アイリス

【評議員会】

日時：8月1日（水）16:00-17:30

会場：芝パークホテル 別館2階・ローズルーム A

【総会】

日時：8月2日（木）13:15-13:45

会場：A会場（3階・講堂）

V 諸行事

【評議員懇親会】

日時：8月1日（水）18:00-20:00

会場：芝パークホテル 別館2階・ローズルーム BC

〒105-0011 東京都港区芝公園1-5-10

TEL 03-3433-4141（代表）

会費：5,000円

【全員懇親会】

日時：8月2日（木）19:00-20:30

会場：慈恵医大高木2号館・地下1階「リーベ」

会費：一般 3,000円, 臨床研修医・学生 1,000円

VI セミナーのご案内

ランチョンセミナー 1 (8月2日 木曜日 12:15-13:05 B会場/5階・講堂)

「Stress and gastrointestinal (GI) motility」

演者: Toku Takahashi (Medical College of Wisconsin, Milwaukee, USA)

司会: 柴田 近 (東北大学大学院 生体調節外科学)

共催: 大日本住友製薬株式会社

ランチョンセミナー 2 (8月3日 金曜日 12:40-13:30 B会場/5階・講堂)

「胃酸分泌と胃十二指腸運動 ―今昔―」

演者: 春間 賢 (川崎医科大学 消化管内科学)

司会: 本郷 道夫 (公立黒川病院)

共催: アストラゼネカ株式会社, 第一三共株式会社

VII 新入会・年会費

日本平滑筋学会事務局

〒701-0192 倉敷市松島 577

川崎医科大学消化管内科学

事務担当: 秋山裕子

TEL: 086-462-1111 FAX: 086-462-1199

会 長 講 演

8月2日(木) 11:30-12:00

司会 青木 照明 (元東京慈恵会医科大学外科学講座主任教授)
平滑筋学会とともに歩んだ消化管運動研究

演者: 羽生 信義

(町田市民病院副院長, 東京慈恵会医科大学客員教授)

特 別 講 演

8月2日(木) 16:45-17:45

司会 羽生 信義 (町田市民病院副院長, 東京慈恵会医科大学客員教授)
Mechanism of Interdigestive Contractions of GI Tract

演者: Toku Takahashi

(Professor of Surgery, Medical College of Wisconsin, Milwaukee, USA.)

特 別 セ ミ ナ ー

8月3日(金) 9:00-9:30

司会 瓜田 純久 (東邦大学医療センター大森病院総合診療科)
食後の消化吸収と恒常性に関わる脳腸連関の仕組み—グルタミン酸シグナリングの役割—

演者: 鳥居 邦夫

(味の素株式会社名誉理事)

日程表

開催日			
8月1日(水)			
部屋名	芝パークホテル 別館 2F・アイリス	芝パークホテル 別館 2F・ローズルーム A	芝パークホテル 別館 2F・ローズルーム BC
8:00			
9:00			
10:00			
11:00			
	栗山賞選考委員会	11:00	
12:00		12:00	
	編集委員会	12:00	
13:00		13:00	
	財務委員会	13:00	
		13:30	
	学会賞選考委員会	13:30	
14:00		14:00	
	理事会	14:00	
15:00		15:30	
	広報委員会	15:30	
16:00		16:00	
		16:00	
		16:00	
		17:30	
18:00			18:00
19:00			評議員懇親会
20:00			20:00

日程表

日程表					
8月2日(木)			8月3日(金)		
時間	A会場 3F・講堂	B会場 5F・講堂	C会場(ポスター) 4階 学生ホール	A会場 3F・講堂	B会場 5F・講堂
9:00	開会挨拶 8:55 9:00				
	優秀演題賞候補口演1 Y-1~5 座長：峯 徹哉 堀 正敏	一般口演1(食道機能) O1-1~3 座長：岩切勝彦 小村伸朗	ポスター掲示	特別セミナー 鳥居邦夫	
10:00		一般口演2 (消化管運動) O2-1~4 座長：坂井 泰 持木彫人			一般口演4(血管機能) O4-1~5 座長：井上隆司 小林恒雄
	優秀演題賞候補口演2 Y-6~10 座長：今泉祐治 田中芳夫	一般口演3(消化管1) O3-1~3 座長：平井敏弘 松久威史		教育セミナー 「明日からできる 消化管運動機能検査の コツと実際」 ES-1~7 司会：春間 賢 草野元康 共催：スターメディカル(株)	一般口演5(消化管2) O5-1~4 座長：神谷 武 河村 修
11:00					
	会長講演				
12:00			ポスター閲覧 ポスターセッション1 P1-1~5 ポスターセッション2 P6-1~10		ミニシンポジウム (平滑筋周囲細胞をめぐって) MS-1~5 座長：橋谷 光 山本喜通
13:00		ランチョンセミナー1 Toku Takahashi 司会：柴田 近 共催：大日本住友製薬(株)			ランチョンセミナー2 春間 賢 司会：本郷道夫 共催：アストラゼネカ(株) 第一三共(株)
	総会				
14:00	Zen Itoh Memorial Symposium 「消化管運動研究の未来」 S-1~9 司会：佐々木巖 本郷道夫			一般口演6(平滑筋研究 法及び平滑筋機構) O6-1~4 座長：小林 誠 中山晋介	
15:00				優秀演題賞授与式 ・閉会挨拶	
16:00					
17:00	特別講演 Toku Takahashi 司会：羽生信義				
18:00			ポスターセッション1 コーディネーター： 高井 章 ポスターセッション2 コーディネーター： 渡辺 賢		
19:00			ポスター撤去		
20:00	全員懇親会 (慈恵医大高木2号館 「リールベ」)				

プログラム

第1日目 8月2日(木) A会場(3階・講堂)

08:55~09:00 開会挨拶

09:00~10:10 優秀演題賞候補口演1

座長：峯 徹 哉 (東海大学医学部医学科内科学系消化器内科学)
堀 正 敏 (東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室)

Y-01 モルモット胃ペースメーカー領域の同定

名古屋市立大学医学部研究科細胞生理学分野 ○谷 口 葉 子 , 三 井 烈
橋 谷 光

Y-02 Microelectrode array analysis of gut pacemaker activity in the mice lacking IL-10.

Department of Cell Physiology, Nagoya University Graduate School of Medicine

○Habibul B. Shozib¹, Haruhiko Suzuki²
Shinsuke Nakayama¹

Y-03 Na⁺/Ca²⁺ exchanger による消化管運動の調節

¹大阪府大・院・生命環境・獣医・応用薬理 ○東 泰 孝¹, 西 山 和 宏¹
²福岡大・医・薬理 喜 多 紗斗美², 小 室 一 成³
³大阪大・院・医・循環器内科 中 嶋 秀 満¹, 岩 本 隆 宏²
竹 内 正 吉¹

Y-04 若年アカラシア患者の病態と手術成績の検討

¹東京慈恵会医科大学外科学講座消化管外科 ○坪 井 一 人¹, 小 村 伸 朗¹
²同 外科学講座 矢 野 文 章¹, 星 野 真 人¹
山 本 世 怜¹, 柏 木 秀 幸²
矢 永 勝 彦²

Y-05 High-resolution manometry 検査中の食道運動機能の変化について

¹東京慈恵会医科大学外科学講座消化管外科 ○星 野 真 人^{1,3}, 小 村 伸 朗¹
²同 外科学講座 矢 野 文 章¹, 坪 井 一 人¹
³Creighton University Medical Center 山 本 世 怜¹, 秋 元 俊 亮¹
柏 木 秀 幸², 矢 永 勝 彦¹
Mittal Sumeet³

10:20~11:30 優秀演題賞候補口演 2

座長：今 泉 祐 治（名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学分野）
田 中 芳 夫（東邦大学薬学部薬理学教室）

Y-06 2型糖尿病ラット胸部大動脈におけるインスリンシグナル障害とアンギオテンシン／プロテインチロシンホスファターゼ 1B の影響

星薬大・医薬研・機能形態 ○根 本 真 吾，松 本 貴 之
鎌 田 勝 雄，小 林 恒 雄

Y-07 血管攣縮シグナル伝達における Fyn チロシンキナーゼの膜ラフトでの活性化様式の解明

¹山口大学医学部医学科 4 年生 ○梶 間 未 葵¹，加治屋 勝 子²
²山口大学大学院医学系研究科・生体機能分子制御学 張 影²，岸 博 子²
高 田 雄 一²，小 林 誠²

Y-08 SERCA2a 過剰発現トランスジェニック (TG) ラットにおける膀胱機能の検討

¹奈良県立医科大学・生理学第二講座 ○山 田 篤^{1,2}，鳥 本 一 匡²
²奈良県立医科大学・泌尿器科学講座 松 吉 ひろ子¹，小 畑 孝 二¹
松 本 吉 弘²，松 下 千 枝²
平 山 暁 秀²，藤 本 清 秀²
平 尾 佳 彦²，高 木 都¹

Y-09 マウス眼内平滑筋の収縮調節機構の検討

旭川医科大学・生理学講座・自律機能分野 ○赤 尾 鉄 平，宮 津 基
竹 谷 浩 介，高 井 章

Y-10 ウシ毛様体筋における平滑筋ミオシンのリン酸化

旭川医科大学・医学部・生理学講座 ○竹 谷 浩 介，宮 津 基
赤 尾 鉄 平，高 井 章

11:30~12:00 会長講演

司会：青 木 照 明（元東京慈恵会医科大学外科学講座主任教授）

平滑筋学会とともに歩んだ消化管運動研究

演者：羽 生 信 義（町田市民病院副院長，東京慈恵会医科大学客員教授）

13:15~13:45 総会

13:45～16:45 Zen Itoh Memorial Symposium「消化管運動研究の未来」

司会：佐々木 巖（みやぎ健診プラザ）
 本郷道夫（公立黒川病院）

S-1 基礎医学の立場から

札幌医科大学第2解剖学 藤宮 峯子

S-2 伊藤先生との研究生活から

草津総合病院消化器外科 水本 明良

S-3 群馬大学外科の研究から

群馬大学大学院医学系研究科・医学部病態総合外科 ○持木 彫人, 矢内 充洋
 小川 敦, 森田 廣樹
 大野 哲郎, 鈴木 秀樹
 芳賀 紀裕, 桑野 博行

S-4 伊藤先生とストレンゲージフォーストランスジューサー

東北大学大学院生体調節外科学 ○柴田 近, 三浦 康
 内藤 剛, 長尾 宗紀
 工藤 克昌, 菊地 大介
 染谷 崇徳, 佐々木 巖

S-5 ヒトの研究から

群馬大学医学部附属病院光学医療診療部 草野 元康

S-6 グレリンの研究から

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心身医療科 ○乾 明夫, 浅川 明弘

S-7 Brain-Gut Interactions

東北大学大学院医学系研究科行動医学 福土 審

S-8 消化管運動測定法の研究—未知と無知と機智からの遭遇—

川崎医科大学消化管内科学 春間 賢

S-9 Contributions of professor Zen Itoh to motilin research. A new perspective and future for the motilides.

Gut Peptide Laboratory, University of Leuven, Belgium Theo Peeters

16:45～17:45 特別講演

司会：羽 生 信 義（町田市民病院副院長，東京慈恵会医科大学客員教授）

Mechanism of Interdigestive Contractions of GI Tract

演者：Toku Takahashi（Medical College of Wisconsin, Milwaukee, USA.）

第 1 日目 8 月 2 日（木） B 会場（5 階・講堂）

09:00～09:36 一般口演 1（食道機能）

座長：岩 切 勝 彦（日本医科大学千葉北総病院消化器内科）

小 村 伸 朗（東京慈恵会医科大学消化管外科）

01-1 GERD 症例と非 GERD 症例における「喉のつまり感」に関連する食道運動機能の差異

¹川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波） ○眞 部 紀 明¹，筒 井 英 明²

²川崎医科大学消化管内科学 今 村 祐 志¹，楠 裕 明³

³川崎医科大学総合臨床医学 畠 二 郎¹，春 間 賢²

01-2 24 時間多チャンネルインピーダンス・pH モニタリング（MII-pH）からみた酸逆流・非酸逆流に対する腹腔鏡下噴門形成術（LARS）の逆流防止効果

東京慈恵会医科大学外科学消化管外科 ○矢 野 文 章，小 村 伸 朗

*同 外科学講座 坪 井 一 人，星 野 真 人

山 本 世 怜，秋 元 俊 亮

石 橋 由 朗，三 森 教 雄

柏 木 秀 幸*，矢 永 勝 彦*

01-3 一過性 LES 弛緩終了後に出現する蠕動波，LES は強収縮を有する。

¹日本医科大学付属千葉北総病院消化器内科 ○岩 切 勝 彦^{1,2}，川 見 典 之²

²日本医科大学消化器内科 佐 野 弘 仁²，田 中 由 理 子²

梅 澤 まり子²，坂 本 長 逸²

09:36～10:24 一般口演 2（消化管運動）

座長：坂 井 泰（文京学院大学保健医療技術学部）

持 木 彫 人（群馬大学大学院医学系研究科・医学部病態総合外科）

02-1 スククスを用いた消化管収縮運動制御機構の解析—モチリンとグレリンの協調作用—

¹埼玉大学大学院理工学研究科 ○坂 井 貴 文^{1,2}，宮 野 祐 樹¹

²埼玉大学総合研究機構脳科学融合研究センター Anupom Mondal¹，星 野 賢 哉¹

相 澤 清 香¹，坂 田 一 郎¹

O2-2 Motilin and ghrelin regulate gastric contraction via the myenteric plexus in *Suncus murinus* (house musk shrew)

¹Area of Regulatory Biology, Division of Life Science, Graduate School of Science and Engineering, Saitama University

²Saitama University Brain Science Institute, Saitama University ○Anupom Mondal¹, Yoshiaki Shimada¹

Kanako Koike¹, Ichiro Sakata¹

Takafumi Sakai^{1,2}

O2-3 嘔吐する小型実験動物スキウスの食道縦走方向運動に対する制御機構

岐阜大学応用生物科学部獣医生理学研究室 ○椎名貴彦, 志水泰武

O2-4 シスプラチン投与後の消化管運動と嘔吐

群馬大学大学院病態総合外科学 ○矢内充洋, 森田廣樹

小川敦, 緒方杏一

大野哲郎, 持木彫人

桑野博行

10:24~11:00 一般口演3 (消化管1)

座長: 平井敏弘 (川崎医科大学消化器外科)

松久威史 (日本医科大学多摩永山病院消化器科)

O3-1 幽門側胃切除術における迷走神経と幽門輪温存の評価

¹日本歯科大学生命歯学部外科学講座 ○富田凉一^{1,3}, 藤崎滋²

²藤崎病院外科 朴英智¹, 杉藤公信³

³日本大学医学部外科系小児・乳腺内分泌外科分野 池田太郎³, 越永従道³

⁴福島県立医科大学医学部腫瘍生体治療学講座 柴田昌彦⁴

O3-2 幽門保存胃切除術の評価 呼気テストおよびアンケート調査を用いて—幽門側胃切除との比較から

東京女子医科大学第二外科 ○金島研大, 瀬下明良

三宅邦智, 速水克

春日満貴子, 亀岡信悟

O3-3 食道癌術前化学療法による消化管粘膜障害とそれに伴う栄養吸収障害の¹³C呼気試験法による評価

¹がん・感染症センター東京都立駒込病院食道外科 ○了徳寺大郎¹, 三浦昭順

²帝京大学附属病院内科 出江洋介, 加藤剛

³城西国際大学薬学部 坂本啓, 山本貴嗣²

久山泰, 佐仲雅樹³

12:15~13:05 ランチョンセミナー 1

司会：柴 田 近（東北大学大学院生体調節外科学）

Stress and gastrointestinal (GI) motility

演者：Toku Takahashi (Medical College of Wisconsin, Milwaukee, USA.)

【共催】 大日本住友製薬株式会社

第 1 日目 8 月 2 日 (木) C 会場 (4 階・ラウンジ)

17:50~18:50 ポスターセッション 1

コーディネーター：高 井 章（旭川医科大学生理学講座自律機能分野）

P-01 ドコサヘキサエン酸 (DHA) の血管収縮抑制効果に対するシトクロム P450 依存性エポキシゲナーゼ代謝産物ならびに BK チャネルの関与の可能性

東邦大学薬学部薬理学教室 ○青 木 美 歌¹, 佐 藤 恭 介¹
小 原 圭 将¹, 茅 野 大 介¹
田 中 芳 夫¹

P-02 U46619 による血管張力制御機構の検討

¹名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学 ○高 野 博 充¹, Kim A Dora²
²Department of Pharmacology, University of Oxford Christopher J Garland²
橋 谷 光¹

P-03 血管平滑筋の異常収縮時に見られる細胞膜表面の変化

山口大学大学院 医学系研究科器官制御医学講座 生体機能分子制御学 ○加治屋 勝 子, 岸 博 子
高 田 雄 一, 張 影
木 村 友 彦, 宮 成 健 司
小 林 誠

P-04 イミプラミンによる排尿障害に対するジスチグミンの改善効果

東邦大・薬・薬理 ○小 原 圭 将, 相 川 直 己
佐 藤 恭 輔, 茅 野 大 介
田 中 芳 夫

P-05 ウシ毛様体筋におけるムスカリン受容体作動性陽イオンチャネルの薬理学的特徴

旭川医科大学生理学講座自律機能分野 ○宮 津 基, 竹 谷 浩 介
赤 尾 鉄 平, 高 井 章

17:50~18:50 ポスターセッション 2

コーディネーター：渡 辺 賢（首都大学東京 人間健康科学研究科）

P-06 マウスにおけるタバコ主流煙誘発気道過敏性に対する PI3K γ および δ 阻害薬の併用効果

¹日本大・薬・機能形態 ○木 村 元 気¹, 上 田 敬太郎¹
²NHLI, Imperial College London 渡 辺 裕 治¹, 江 藤 翔 一¹
 Kazuhiro Ito², 草 間 貞¹
 木 澤 靖 夫¹

P-07 PDE4 および PDE5 は、ウシ第四胃において環状ヌクレオチドによる弛緩効果を制御する

¹日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科・獣医薬理学教室 ○金 田 剛 治¹, 木 戸 優 希¹²
²獣医保健看護学科 田 島 剛¹, 浦 川 紀 元¹
 清 水 一 政¹

P-08 高速 MRI による流動食摂取後の胃排出・十二指腸運動の評価

¹紘仁病院内科 寺 本 英 巳¹, ○谷 口 瑞 毅²
²名古屋大学大学院医学研究科細胞生理学講座 清 水 利 恭³, 小 杉 隆 司³
³アールテック 中 山 晋 介²

P-09 13C-acetate 水素呼気試験による過敏性腸症候群の検討

東邦大学総合診療・救急医学講座 ○瓜 田 純 久, 後 藤 麻 佑
 小 磯 泰 裕, 河 越 尚 幸
 竹 本 育 聖, 田 中 英 樹
 貴 島 祥, 城 戸 秀 倫
 前 田 正, 渡 辺 利 泰
 宮 崎 泰 斗, 菅 澤 康 幸
 竹 内 基, 本 田 善 子
 松 崎 淳 人, 中 西 員 茂
 中 嶋 均, 島 田 長 人
 杉 本 元 信

P-10 結腸内寒冷受容体刺激による結腸運動亢進・排便誘発作用の検討

東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座生体調節外科学分野 ○染 谷 崇 徳, 柴 田 近
 長 尾 宗 紀, 田 中 直 樹
 佐々木 宏 之, 松 田 泰 史
 宮 地 智 洋, 菊 地 大 介
 井 本 博 文, 海 野 倫 明

第2日目 8月3日(金) A会場(3階・講堂)

09:00~09:30 特別セミナー

司会：瓜田 純久（東邦大学医療センター大森病院総合診療科）
食後の消化吸収と恒常性に関わる脳腸連関の仕組み—グルタミン酸シグナリングの役割—
演者：鳥居 邦夫（味の素株式会社 名誉理事）

09:30~12:00 教育セミナー「明日からできる消化管運動機能検査のコツと実際」

司会：春間 賢（川崎医科大学消化管内科学）
草野 元康（群馬大学医学部附属病院光学医療診療部）

ES-1 食道内圧検査

¹国立病院機構沼田病院消化器科 ○栗林志行¹, 草野元康²
²群馬大学医学部附属病院光学医療診療部

ES-2 胃食道逆流症に対する24時間 multi-channel intraluminal impedance pHmonitoring 検査

¹東京慈恵会医科大学外科学講座消化管外科 ○小村伸朗¹, 矢野文章¹
²同 外科学講座 坪井一人¹, 星野真人¹
山本世怜¹, 柏木秀幸²
矢永勝彦²

ES-3 胃電図

川崎医科大学消化器外科 ○村上陽昭, 松本英男
遠迫孝昭, 牟田優
甲斐田祐子, 窪田寿子
東田正陽, 堤宏介
中島洋, 岡保夫
奥村英雄, 山下和城
中村雅史, 平井敏弘

ES-4 13C 胃排出呼吸試験の“コツ”

城西国際大学薬学部臨床医学研究室 佐仲雅樹

ES-5 ドリンクテスト

¹東京慈恵会医科大学外科学講座消化管外科 ○中田浩二¹, 羽生信義¹
²同 外科学講座 川村雅彦¹, 古西英央¹
岩崎泰三¹, 村上慶四郎¹
矢野文章¹, 青木寛明¹
三森教雄¹, 小村伸朗¹
星野真人¹, 矢永勝彦²

ES-6 体外式超音波法を用いた消化管運動機能検査のコツと実際—胃十二指腸と大腸—

川崎医科大学総合臨床医学 楠 裕 明

ES-7 肛門機能検査における 256ch.High-resolution 3D Manometry

¹東京慈恵会医科大学附属病院消化管外科 ○飯 田 直 子¹, 羽 田 丈 紀²
²おなかクリニックおしりセンター 小 川 匡 市¹, 宇 野 能 子¹
³東京慈恵会医科大学外科学講座 中 島 紳太郎¹, 羽 生 健¹
 安 江 英 晴¹, 満 山 喜 宣¹
 小 村 伸 朗¹, 矢 永 勝 彦³

【共催】：スターメディカル株式会社

13:35~14:23 一般口演 6 (平滑筋研究法及び平滑筋機構)

座長：小 林 誠 (山口大学大学院医学系研究科生体機能分子制御学)
 中 山 晋 介 (名古屋大学医学部細胞生理学)

O6-1 血管平滑筋異常収縮新規シグナル候補分子の絞込みのための、自動細胞イメージングシステムによる、ハイスループットかつ定量的なスクリーニング系の開発

山口大学大学院医学系研究科器官制御医科学講座生体機能分子制御学 ○岸 博 子, 徳 森 大 輔
 加治屋 勝 子, 高 田 雄 一
 川 道 穂津美, 宮 成 健 司
 木 村 友 彦, 張 影
 小 林 誠

O6-2 磁気インピーダンスセンサーによる平滑筋細胞組織計測と最近の高精度化

¹名古屋大学大・学院医学系研究科・細胞生理学 ○中 山 晋 介¹, 熱 田 諭 志^{1,3}
²名古屋大学・大学院工学研究科・電子情報デバイス 内 山 剛²
³フジデノロ(株)・技術開発部

O6-3 ミオシン II 阻害薬によるスキンド平滑筋弛緩過程

¹首都大学東京・人間健康科学研究科 ○渡 辺 賢¹, 山 村 聡¹
²慈恵医大・麻酔科 湯 本 正 寿², 中 野 真³
³慈恵医大・産婦人科

O6-4 T細胞性白血病細胞株の CD3 の膜表面発現におけるミオシン軽鎖 (MYL9) の関与について

北里大学医学部血液内科学 ○青 木 卓 巳, 渡 邊 真理子
 宮 崎 浩 二, 堀 江 良 一
 東 原 正 明

14:23~14:35 優秀演題賞授与式, 閉会挨拶

第2日目 8月3日(金) B会場(5階・講堂)

09:30~10:30 一般口演4(血管機能)

座長：井上隆司(福岡大学大学院医学研究科人体生物系細分子制御学)
小林恒雄(星薬科大学医薬品化学研究所機能形態研究室)

O4-1 ラット遠位結腸粘膜下細静脈の形態および機能解析

名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学分野 ○三井烈, 宮本駿
高野博充, 橋谷光

O4-2 STZ 誘発糖尿病ラット上腸間膜動脈における P2Y₁-receptor を介した血管弛緩反応性減弱メカニズム

星薬科大学・医薬品化学研究所・機能形態学研究室 ○清野唯, 石田恵子
松本貴之, 小林恒雄

O4-3 ブタ冠動脈平滑筋細胞における IP₃ シグナルの電位依存性と Ca²⁺ 依存性

¹名古屋市立大学・大学院薬学研究科・細胞分子薬効解析学 ○山村寿男¹, 大矢進¹
²愛知学院大学・薬学部・薬効解析学 村木克彦^{1,2}, 今泉祐治¹

O4-4 DrVSP, 収縮作動薬による PIP₂ 枯渇に対する TRPC3/C6/C7 チャネルの抑制的作用

¹福岡大学医学部生理学 ○今井裕子^{1,3}, 斎郷平^{1,3}
²大阪大学大学院医学研究科統合生理学 岡村康史², 森誠之¹
³九州大学歯学大学院全身管理歯科 井上隆司¹

O4-5 腎動脈結紮高血圧モデルマウスにおける内向き整流性 K⁺ チャネル (Kir2.1) の機能変化

¹名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学分野 ○鈴木良明¹, 丸山史登¹
²カルガリー大学医学部生理・薬理学分野 服部美波¹, 山村寿男¹
大矢進¹, William C. Cole²
今泉祐治¹

10:30~11:18 一般口演5(消化管2)

座長：神谷武(名古屋市立大学大学院医学研究科消化器代謝内科学)
河村修(群馬大学大学院病態制御内科)

O5-1 進行糖尿病における胃運動機能の検討

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 ○神谷武，加藤岳史
 鹿野美千子，田中守
 塚本宏延，尾関啓司
 海老正秀，溝下勤
 森義徳，谷田諭史
 片岡洋望，今枝憲郎
 城卓志

O5-2 流動食中のグルタミン酸による糖代謝・インクレチンの分泌

¹群馬大学大学院病態制御内科 ○保坂浩子¹，草野元康²
²群馬大学医学部附属病院光学医療診療部 財裕明¹，川田晃世¹
 栗林志行¹，下山康之¹
 名越淳人¹，前田正毅¹
 茂木文孝¹，堀越勤¹
 河村修¹，森昌朋¹

O5-3 飲水試験を用いた duodenal break 検出の可能性

¹横浜市立大学附属病院消化器内科 稲森正彦^{1,2}
²横浜市立大学附属病院臨床研修センター

O5-4 内視鏡でヘルマン線の同定は可能か（第2報）

¹横浜市立大学附属病院消化器内科 稲森正彦^{1,2}
²横浜市立大学附属病院臨床研修センター

11:18~12:30 ミニシンポジウム（平滑筋周囲細胞をめぐって）

座長：橋谷光（名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学分野）
 山本喜通（名古屋市立大学看護学部）

イントロダクション

名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学 橋谷光

MS-1 モルモット腸間膜動脈内皮細胞における細胞間電気信号伝播

¹名古屋市立大学看護学部生理学 ○山本喜通^{1,2}，鈴木光²
²名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学

MS-2 マウス消化管各部位における平滑筋とカハール介在細胞の発生に関する免疫組織化学的解析

福井大・医・人体解剖学・神経科学領域 ○堀口和秀，堀口里美
 飯野哲

MS-3 モルモット粘膜下神経叢カハールの介在細胞の領域差

¹名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理 ○玉田宏美^{1,2}, 橋谷光¹
²日本学術振興会特別研究員 PD

MS-4 炎症性腸疾患線維化狭窄における消化管筋線維芽細胞 TRPC4, C6 チャネルの役割

福岡大学医学部生理学 ○倉原(海)琳, 住吉美保
 井上隆司

MS-5 aganglionosis / hypoganglionosis におけるカハール細胞の運動機能的役割

¹慶應義塾大学医学部小児外科 ○下島直樹¹, 清水隆弘¹
²慶應義塾大学病院中央放射線技術室 石濱秀雄¹, 藤村匠¹
 狩野元宏¹, 富田紘史¹
 高里文香¹, 中村祐二郎²
 藤野明浩¹, 星野健¹
 黒田達夫¹

12:40~13:30 ランチョンセミナー 2

司会：本郷道夫（公立黒川病院）

胃酸分泌と胃十二指腸運動 —今昔—

演者：春間賢（川崎医科大学消化管内科学）

【共催】 アストラゼネカ株式会社, 第一三共株式会社